

令和2年3月4日

町民各位

一宮町長 馬淵 昌也

新型コロナウイルス感染症についてお知らせします

町では、新型コロナウイルスの国内感染が拡大していることを受け、感染防止を強化するため、2月27日付けで「一宮町感染症対策本部」を設置いたしました。町民生活に重大な影響が及ばないよう庁内関係部署が連携を図り、感染予防に取り組んで参ります。

①感染の仕方

- ・一般的には、感染者からの飛沫（くしゃみ、咳、つばなど）と一緒にウイルスが放出され、他の方がそのウイルスを口や鼻などから吸い込んで感染します。
- ・感染者がくしゃみや咳を手で押さえた後、その手で周りの物に触れるとウイルスがつきます。他の方がそれを触るとウイルスが手に付着し、その手で口や鼻を触ると粘膜から感染します。



②感染症対策

- ・まずは手洗いが大切です。
外出先からの帰宅時や調理の前後、食事前などに、こまめに石けんやアルコール消毒液などで手を洗いましょう。咳などの症状がある方は、咳やくしゃみを手で押さえると、その手で触ったものにウイルスが付着し、ドアノブなどを介して他の方に病気をうつす可能性がありますので、咳エチケット（咳やくしゃみをする際に、マスクやティッシュ、ハンカチ、袖を使って、口や鼻をおさえる）を行ってください。
- ・持病がある方、ご高齢の方は、できるだけ人込みの多い場所を避けるなど、より一層注意してください。
- ・発熱等の風邪の症状が見られるときは、会社や学校を休んでください。



『新型コロナウイルス感染症の相談・受診の目安』

次の症状がある方は、下記の「帰国者・接触者相談センター」に電話でご相談ください。



- ・風邪の症状や37.5度以上の発熱が4日程度続いている方
(解熱剤をのみつづけなければならない方も含みます)
- ・強いだるさ(倦怠感)や息苦しさ(呼吸困難)がある方



※次の方は重症化しやすいため、上記の状態が2日程度続く場合には、ご相談ください。

- ・高齢者
- ・糖尿病、心不全、呼吸器疾患の基礎疾患がある方や透析を受けている方
- ・免疫抑制剤や抗がん剤等を用いている方

※妊婦の方へ

妊婦の方については、念のため、重症化しやすい方と同様に、早めに帰国者接触者相談センターにご相談ください。

センターでご相談の結果、新型コロナウイルス感染症の疑いがある場合には、専門の「帰国者・接触者外来」をご紹介します。マスクを着用し、公共交通機関の利用を避けて受診してください。



☆「帰国者・接触者相談センター」☆

相談窓口：長生健康福祉センター

電話番号：0475-22-5167

なお、現時点では新型コロナウイルス感染症以外の病気の方が圧倒的に多い状況であり、インフルエンザ等の心配があるときには、通常と同様に、かかりつけ医等にご相談してください。

福祉健康課

☎40-1055